

「製紙メーカーの紙パック受入状況に関する調査」 ご協力をお願い

ご挨拶

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

全国牛乳容器環境協議会（略称・容環協）は、牛乳パックのリサイクル促進を目的に1992年（平成4年）に設立された団体です。（当協議会については裏面をご参照下さい）

牛乳パックのリサイクルは、市民の分別努力、市町村・生協・スーパー等による回収の実施、古紙業界による集荷・選別、とりわけ製紙メーカーによる再生利用により年々発展して参りました。ひとえに皆様のご努力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

趣 旨

当調査は牛乳パック等の紙パックが、日本の製紙・パルプメーカーや紙関係業界でどのくらい原料として利用されているかを数量的に把握することを目的に行うものです。

弊協議会では毎年、「紙パックリサイクル年次報告書」でリサイクルの実績指標となる回収率を発表、最新指標である2016年度の回収率（産業損紙・古紙と含む）は44.3%でした。

弊協議会では2020年には回収率を50%以上とすることを目標に、イベントなどで市民へのリサイクル啓発や、行政・事業者等関係者との意見交換の中で諸課題の共有化と解決へ向けて種々模索しておりますが、並行して紙パックの製紙原料としての最新の利用実態を正確に把握するため、全製紙・パルプメーカー、関係業界を網羅する全数調査を行うことになりました。

紙パックの受入量は大小を問いません。より多くの方がご回答下さることが実態の解明につながりますので、お忙しいところ大変恐縮ですが、何卒調査にご協力下さいますようお願い申し上げます。

当アンケートは、日本製紙連合会様 及び 機械すき和紙連合会様よりご賛同をいただいております。

ご回答は機密扱いとし、他目的への使用や、個別データの公表、省庁への開示等、貴事業所にご迷惑をおかけすることは絶対にありません。

回 答 方 法

郵 送の場合 調査票を返信用封筒に入れて投函してください。

ファックスの場合 調査票をそのまま以下の番号にFAXしてください。

FAX番号：03（3580）8265

電子メールの場合 下記委託機関WEBサイト <http://www.dynax-eco.com> にエクセルファイルを添付してありますので、ダウンロードしてご記入の上、下記アドレスにご返信下さい。

E-mail：pack@dynax-eco.com

調査票ご返送希望期限 2018年10月31日（水曜日）

問 合 せ 先

●アンケートの目的、趣旨について

全国牛乳容器環境協議会（弊協議会WEBサイト <http://www.yokankyo.jp/>）

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-14-19 乳業会館 4F

TEL：03-3264-3903 FAX：03-3261-9176 （担当：後藤、伊藤）

●アンケートの内容、記入方法について

（株）ダイナックス都市環境研究所（調査委託機関）

〒105-0003 東京都港区西新橋2-11-5 TTK 西新橋ビル 3F

TEL：03-3580-8221 FAX：03-3580-8265（担当：北坂、小田内）

全国牛乳容器環境協議会（概要）

弊協議会は、乳業メーカー122社 同業界団体3団体、飲料用紙容器メーカー7社、賛助会員13社（2017年10月末現在）によって、牛乳パックのリサイクル推進活動を主な目的として運営されている任意団体です。

設立

1992年8月31日

事業

1. 環境保全、再資源化など環境問題の啓発活動への協力
2. 牛乳等容器の環境問題に関する知識の普及
3. 牛乳等の紙容器再資源化運動への協力
4. 牛乳等容器の環境問題に関する各種調査、研究およびその支援
5. その他必要な事業

主な活動

1. 飲料用紙容器の環境に関わる普及啓発情報提供（消費者、市町村、学校等）
2. 飲料用紙容器の再資源化運動への協力（市民団体）
3. 牛乳等紙容器の環境に関わる技術調査、国内外視察（リサイクル政策、森林管理、再生紙メーカー）、海外文献紹介
4. 飲料用紙容器リサイクルの現状と動向に関する基本調査
5. 行政、関係する他の団体との連携
6. 会員への情報提供

組織

